

# 香川

KAGAWA

## 高松海保 37年間で救難出動463回、182人を救助

高松海上保安部(高松市)の巡視艇「あそゆき」が、老朽化に伴い、約37年間の任務を終えた。日常の救助・取り締まり活動のほか、平成7年の阪神大震災では被災地支援にあたり、妊婦の救急搬送などでも活躍した。長く海の安全安心を守り続けてきた巡視艇の引退にあたり、多くの保安部職員が労をねぎらった。



引退する高松海上保安部の巡視艇「あそゆき」  
—高松市

# 海の安全を ありがとう

## 巡視艇あそゆき引退

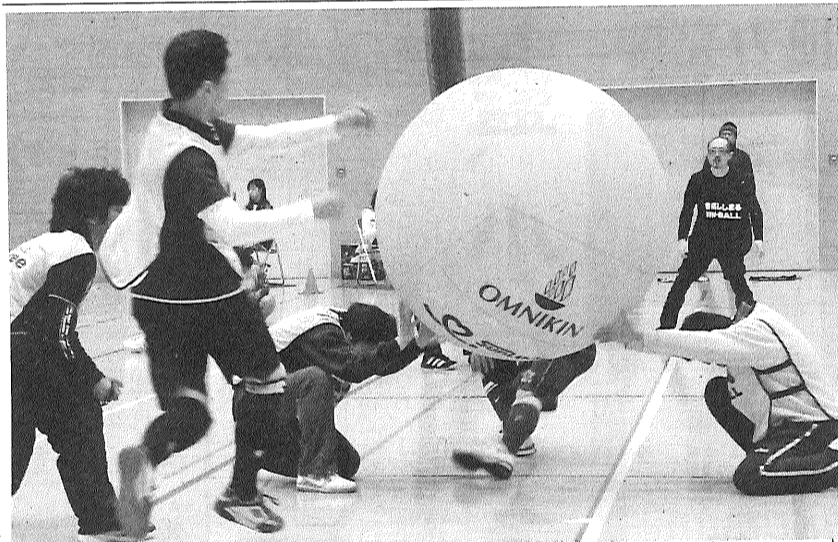
あそゆきは昭和50年6月から運用され、全長21.5メートル、総トン数約65トンの長崎、石川両県の海上保安部を経て、平成元年から高松海保に配備された。引退までに地球14周半にあたる約58万キロを航行。463回の救難出動で計182人を救助した。

阪神大震災では救援物資の搬送、9年の島根県隠岐諸島沖のナホトカ号重油流出事故では油の防除作業に加わった。

22年5月2日深夜には瀬戸内海を航行していたフェリーで破水した妊婦38週の子を搬送するため出動。荒い波の中、命綱をつけた隊員がフェリーに乗り込み、女性を抱えて巡視艇に移った。女性は高松市内の病院で無事に女児を出産。海上での救助活動に感謝し「愛海」と名付けたという。

14日には高松市で退役式があり、泉昌宏・高松海上保安部長が惜別のあいさつ。あそゆきに掲げられていた国旗と海上保安庁の旗が取り外された。

あそゆきは解体が予定され、3月からは後任の巡視艇「ことなみ」が就役する。松岡美貴夫船長は「これまでよく働いてくれた。あそゆきで培った思いを次の船にも伝えていきたい」と語った。



### 現代の木偶展 徳島で開幕

阿波木偶作家協会の創立10周年を記念する第6回「現代の木偶展」が16日、徳島市藍場町の徳島県郷土文化会館・あわぎんホールで開幕した。写真。

徳島県の木偶作家が手掛けた作品を一堂に展示、同



### キンボール全国大会 高松で18、19日開催

全国のキンボール愛好者が集う「第12回キンボールスポーツジャパノオープン・フレンドリーカップ」(日本キンボールスポーツ連盟主催)が18、19日、高松市福岡町の市総合体育館で行われる。

キンボールはカナダ発祥のニュースポーツ。直径12.2センチの軟らかいボールを使い、3チーム(1チーム4人)が床に落とさないようレシーブし合う競技。公式ゲームは1セット10分で3セットマッチを行う。

四国では初めての全国大会となり、小学生から高齢者までの101チーム約600人が参加、県内からは40チームが出場する。

9年前から県内で指導にあたる香川県キンボールスポーツ連盟の土居正則会長は「4人のチームワークが大切なスポーツ。大会を通じて多くの人に普及したい」と話している。

## 高松—土庄東 定期船4月運航

四国運輸局は16日、「小豆島エンジェルライン」の定期航路事業を許可したと発表した。今年4月から運航予定で、現在の高松発の定期航路は高松—小豆島間のみで、高松—土庄東間が新たに開設される。

小豆島側は土庄東港を発着。同港は観光港として開設されたが、現在定期便が取り外された。

土庄東—高松を1日9往復し、始発便は土庄東発午前7時5分、高松発同日午後9時45分、高松発同日10時半。運賃は大人片道千円、小学生500円。

小豆島エンジェルラインの泊満夫社長は「少しでも多くの利用者の利便向上につながってほしい」と話した。

全国大会に向け練習に励む選手たち。高松市立香南中学校。

1000円  
1050円  
980円  
1575円  
777円  
798円  
行程表  
920円  
1260円  
1470円  
1050円  
店調べ)

ホール  
られた  
ッシュ  
40点  
午前  
「あわ  
浄瑠璃  
家・西  
波人形  
なども  
浄瑠璃  
める。

活動す  
いを胸  
者(高松  
を募  
る。

議所主  
に推薦  
日まで  
や高松  
文化・  
各分野  
る香川  
市で活  
が対象  
い。書  
紋り、  
各人の  
など最  
議所(4  
67

せいで  
議は15  
宅は3  
7時  
後1時  
16時  
とで氏